

学校だより

百折不撓

上野原西中学校 学校通信

第 14 号 (最終号)

令和 6 年 3 月 15 日 (金)

文責 校長 森 卓弥

TEL 62-3103

上野原西中学校 「第15回卒業証書授与式」!

1・2年生に先輩としての姿を背中で語り、学窓を築立っていきました!!

3月11日(月)、天気予報では12日の雨が早まるのではないかと心配しましたが、少し肌寒さが残る中で第15回卒業証書授与式を迎えました。3年生の門出を祝うかのような晴天のもと66名の卒業生を無事に送り出すことができました。

式場の体育館には多くのご来賓、保護者、1・2年生が列席し、卒業生をお祝いしました。コロナ禍にあった昨年度の卒業式までは、1・2年生は卒業式に列席することができませんでした。ですから、今の3年生も中学校生活の中で、先輩が卒業していく姿を見たことがなかったのです。しかし、卒業していく3年生は凛とした姿で、1・2年生に三年間の集大成としての振る舞いを、この卒業式で率先垂範して示しました。1・2年生も神妙な面持ちで卒業していく3年生の姿を見送りました。

この三年間で特に精神的に大きな成長を感じさせる素晴らしい答辞がありました。(以下は答辞の内容を抜粋したものです。紙面の関係ですべて載せることができなくて申し訳ありません。)未知の世界に身を投じるようになった私たちは、嬉しいような、焦るような、複雑な感情で入学式を迎えました。小学校生活とはどう違うのか。自分はここで上手くやっていけるのか。担任の先生は、どんな先生だろうか、まるで自分だけが周囲についていけないような気がして、心配が尽きませんでした。2年生になり、初めての後輩ができました。小学校のときよりも先輩後輩の区別がよりはっきりとし、初めは距離感をなかなか掴めていませんでした。そんなやり取りの中で、私たちは相手への敬意を抱くことの大切さを、改めて学びました。言動の一つ一つに自分の態度は大きく表れます。だからこそ、礼儀を重んじることができたら、人間関係もより良いものになるのだと感じました。3年生になり、私たちには、学校の最高学年、同時に受験生という、二つの大きな肩書が、両肩にのしかかり、それらの自覚も次第に強くなっていきました。中学校の三年間で、様々な出会いがあり、様々な学びがありました。幸せなことも、そうでないこともありました。しかし、人生において無駄なことは一つもないと思います。だから、どんな出会いも、どんな学びも、自分のこれからの行動や生き方を見つめ直す糧として生きていきたいです。そして、これからも自分の道を力強く歩いて行くことを誓います。

この内容から学年がひとつ上がるごとに精神的な成長が感じられます。中学校生活の三年間。わずか三年間ですが、生徒達は私たち教師が思っている以上に成長していきます。中学校の教師として、この卒業式という特別な場に立ち会えることは本当に嬉しいことだと思っています。ましてや学年主任をはじめとする学年職員は喜びもひとしおのことだと思っています。生徒達とともに私たちも教師も一緒に喜び合える瞬間でした。保護者の皆様方におかれましては、十五年間、心身ともに大きく成長するまで子ども達を見守り・慈しみ育てていただいたことに感謝いたします。また、これまでの学校教育へのご支援、ご協力本当にありがとうございます。

ました。今後も、上野原西中は教職員一丸となって生徒の大きな成長を目指した教育を進めて参ります。



思いも新たに西中学校の代表して！ 後輩を温かく迎える準備！

3年生が卒業し、1・2年生が中心の学校生活が始まりました。1・2年生は3年生がいたときと同様に明るく、学校の中でも何か目標とかやりがいを見つけ、生き生き生活しています。この学校の中心として、代表としてとまでは意識していないとは思いますが、それぞれの胸の内に熱いものを感じます。

前述の卒業式と同様にこしばらく、新入生を迎えるのに在校生の姿はありませんでした。在校生が卒業生を見送り、新たに新入生を迎え入れる。この繰り返しの儀式的行事の中でそれぞれの立場の生徒が学んでいくものは、心に大きく刻み込まれることになるでしょう。来年度も新入生42名（現時点の予定です）を、西中学校在校生で温かく迎え入れたいと思っています。

今年度は3月25日の修了式で終わります。保護者の皆様のご協力に感謝いたします！

今年度も保護者の方々や地域の方々のご支援、ご協力があったからこそ、滞りなく学校運営を進めていくことができました。心より感謝申し上げます。来年度も引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。今年度最後の学校便りです。これからもよろしくお願いいたします。

また、3月25日（月）には、修了式と離任式があります。先生方と生徒達との別れと新たな出会いがあります。一期一会というありふれた言葉ですが、何度も会う機会がある人に対しても、常に「これが最後かもしれない」と考え、その出会いと別れを大切にすべきということを生徒達にも伝えたいと思います。



上野原西中学校のホームページのQRコードです。



※生徒たちの様子をホームページでご覧ください。携帯電話でも見ることができですが、パソコンで「上野原西中」と検索してください。